



第 55 号

発行所
 公益社団法人
 貝塚市シルバー人材センター

住所 〒597-0083
 貝塚市海塚1丁目17番20号

電話 072-432-3620
 FAX 072-436-3957



『俳画』 会員 前窪 靖弘 作

目 次

新年のごあいさつ 理事長 元林 光二 (2)

新年のごあいさつ 貝塚市長 酒井 了 (2)

職場探訪 (3~4)

発注者の声 (4)

懐かしるばあ~ 昭和寫真館 (5~7)

会員の広場 (8)

会員作品展 (9)

今年の年男・年女の会員 (10~11)

活動報告 (12)

編集後記 (12)

新年のごあいさつ

理事長 元 林 光 三



新年おめでとうございませう。

会員の皆様並びに関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、シルバー人材センター事業の推進にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスによる感染症については、法的に第2類から第5類となり、季節性インフルエンザなど

新年のごあいさつ

貝塚市長 酒 井 了



あけましておめでとうございます。

貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、本市政の推進にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。少子高齢化が急速に進む今日において、

と同様の取り扱いとなりました。様々な制限が順次、解除または緩和されていきまし。また、ワクチンや治療薬なども供給が進み、世間の状況は、ほぼコロナ禍前に近くなつてきているようです。貝塚市シルバー人材センターにおきましても、総会こそ縮小でおこないましたが、恒例となつております。市役所までの周辺道路の清掃奉仕活動や地域委員による主要駅での啓発活動など、いずれも4年ぶりに再開したところでございます。今後は、必要以上に恐れることなく、気を付けるところは、気を引き締めて臨み、会員の皆様には末永く元気に頑張つていただきたいと存じます。

高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けるには、健康で、社会に積極的に参加することが大変重要となります。このような中、就業機会の提供をはじめ、社会参加の促進、生きがいづくり、ひいては地域社会の活性化に大きく寄与されているシルバー人材センターの担う役割は、一層重要なものとなっております。

本市といたしましても、高齢者が社会を支える一員として幅広く活躍していただけるよう、引き続き、シルバー人材センターの運営を支援してまいりたいと考えています。

伴う受託業務の縮小など抱える課題は少なくありません。しかしながら、世の中は人手不足と叫ばれています。この矛盾をいかに上手くマッチングさせるかに注力していかなければならぬのではないかと考えています。簡単なことではありませんが、発注者様、会員のみなさん、そして社会全体が三方一両得となるよう、努めてまいります。今年は「辰年」です。「たつ」は「立つ」、「発つ」、「建つ」、そして「達」。上り龍の勢いを借りて、頑張つて日々、よき一日を積みかさねましょう。

最後にありますが、皆様方には、ご健勝とご多幸、並びにますますのご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

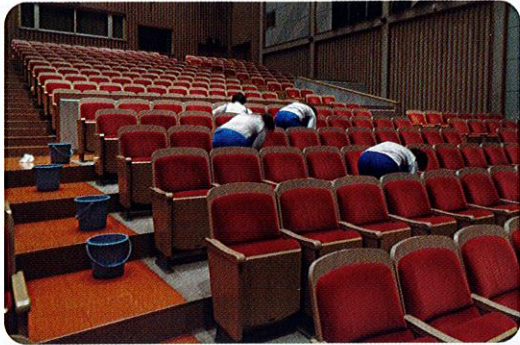
つ)、勢いを増しながらぐんぐんと成長していく年という意味があるようです。また、辰年は、昇り龍などに描かれるように、勢いよく活気あふれる年になると言われています。貴センターにおかれましては、さらなる会員の入会促進、就業機会の拡大・開拓等に取り組んでいただき、本市が進める誰もが地域で健やかにともに支え合うまちづくりの一翼を担っていただくことを大いに期待しております。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。



**コスモスシアター
(貝塚市民文化会館)**

コスモスシアターは市制施行50周年事業として平成5年に開館し、令和5年に30年を迎えました。シアターの指定管理者である(一般財団法人)貝塚市文化振興事業団から、清掃業務を当センターで受託しています。



業務についてはシフト制を採用、担当しているのは山本会員・幸松会員・門田会員・水田会員・上田会員・花本会員・酒井会員の女性7人と古川会員・大野会員の男性2人の合計9人です。今回は皆さんを代表してベテランの山本会員と古川会員を会報編集委員3



人で訪ね、お話を伺いました。清掃業務は、シアターの開館日に午前7時30分から11時30分の午前中4人程度と、午後4時30分までの一日通しでの業務を2人のシフトでこなしています。

その範囲は広大で、大中小のホールはじめ、1〜3階まで、中央公民館、青少年センター含むすべて。ホール裏の楽屋まであります。さらには建物周辺までとなかなかのもの。特に夏場は暑い！ホールなどは基本、使用していないとき、清掃となるため、空調も効いていないのが当然、それに窓が無い。また清掃とひとことではいっても、ガラス面の掃除



や外回りのごみ拾い、掃除機を使つての掃除からモップ掛け、さらには周辺の草取りなど多種にわたるそうで、特にイベントなどが催された翌日は大忙し。周辺に多くのゴミが散乱しているのです。周辺の回収。また劇場という性質からトイレの数が半端なく多いのと、ホールの椅子の拭き上げが大ホールでは1224席、中ホールでは483席とのこと。聞き手全員、驚きと頷きです。そんな中、トイレの掃除には力を入れていられるとのこと。来場されたお客さまから「このトイレは綺麗にしてくれてるから気持ちがいい。」「いつもきれいにしてくれてますね。」などとおっしゃっていただくと、心が一番うれしい！と。

本当に、仕事はいくらやっても尽きないくらいあります。またシフトを組むのも一苦労ですが、なるべくみんなの要望を受け入れ、かつ不公平のないようにはつとめていきます。そんな中、



ここに就業で来られた会員さんは、仕事
がキツイなどという理由で辞めた会員は
いないそうです。

お二人とも、就業外はウォーキングを
楽しむなど、健康には注意を払っておら
れました。メンバー全員、いつまでも明
るく元気にお仕事を続けてください。か
つて「優良ホール100選」にも選ばれ
たコスモスシアター、ここを陰で支え、
活躍されている私たちの仲間に拍手👏

(文 井垣成一・藤原恵美子・大給昭雄)



発注者の声

貝塚市民文化会館

清掃業務



一般財団法人
貝塚市文化振興事業団
和田 俊子さん

コスモスシアターは昨年、開館30年を

迎えましたので、皆さん一度は来られた
ことがあると思います。1224席の大
ホール、483席の中ホール、そして1
00席設置可能な小ホールを併せ持つ市
民ホールです。イベント時には市内のみ
ならず、府内外からも多くのお客様が来
られます。

来館されるお客様に、気持ちよくホー
ルを利用していただくため、平成23年か
ら、貝塚市シルバー人材センターの会員
の皆様に清掃業務をお願いしています。

早朝からの勤務、また市民文化会館で
あるため土日祝日の勤務もあります。イ
ベントに合わせ時差勤務をお願いするこ
ともあり、臨機応変に対応していただき
助かっています。

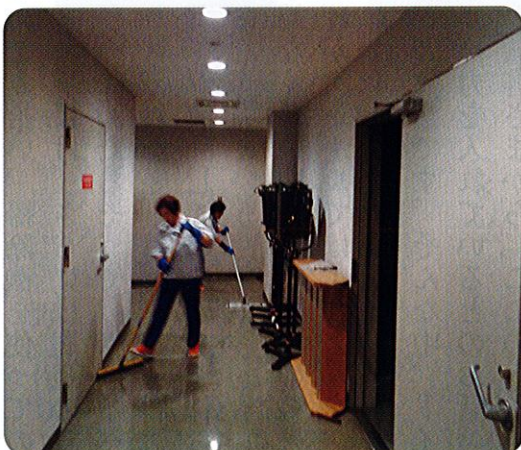
当館は、2階に中央公民館、3階に青
少年センターが入る複合施設であり、ホ
ールに加え、たくさん部屋スペース、
トイレは全館で8か所・あわせて150
もの設備がある広大な施設です。清掃範
囲も広く、大変な業務量ですが、会員の
皆様が手分けしてきれいにさせていただき、
皆様の丁寧な仕事ぶりに大変感謝してお
ります。

また、清掃作業の際に気づいた設備の

不具合や、清掃中にお客様から指摘され
たこと等、私どもが日頃気づきにくい情
報をこまめに教えていただくことで、ト
ラブルを未然に防ぐことに繋がっていま
す。

昨年、一部のトイレ改修工事を行いま
した。設備が新しくなれば、古い清掃方
法に拘らず、会員の皆様で学習・共有し、
設備にあった方法に切り替えていくとい
った柔軟さは見事であり、いつも施設の
ことを思い対応していただいています。

末筆になりましたが、貝塚市シルバ
ー人材センターの会員の皆様方のご健勝と
ご活躍を心より祈念申し上げます。

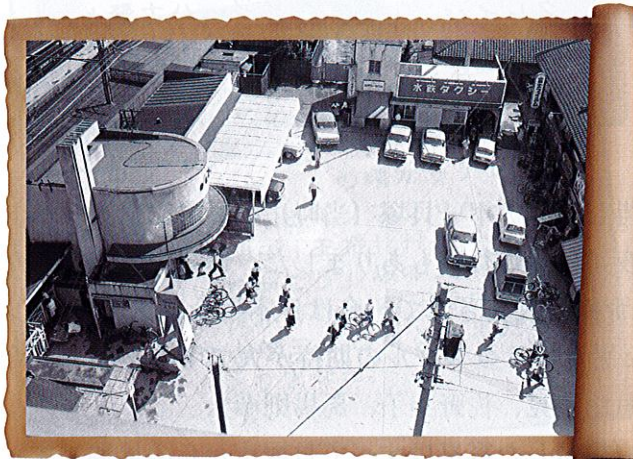


懐かしるばあ～ 昭和寫真館

貝塚市が誕生してから80年が過ぎました。令和の今、一部若者のあいだではちょっとした昭和ブームだそうです。そこで皆さんが幼き頃、若かりし頃、お茶目な頃、やんちゃだった頃の写真を並べてみました。ちょっとだけあの日にタイムスリップしてみてください。

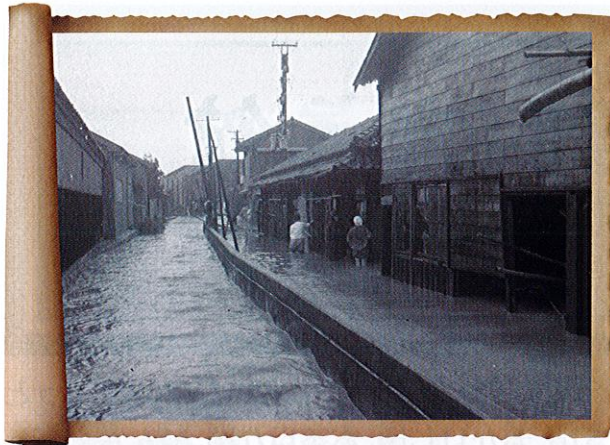


上は貝塚沖合上空からの航空写真です。昭和20年代前半と思われます。中央を右斜め上方向に走るのは通称中ノ町通りです。この道は空襲による延焼を防止するために開かれた、いわゆる疎開道で、道幅の広い区間が今より短いです。よく見ると旧国道26号、北小学校、願泉寺、上方には旧ニチボー貝塚工場の位置がわかります。

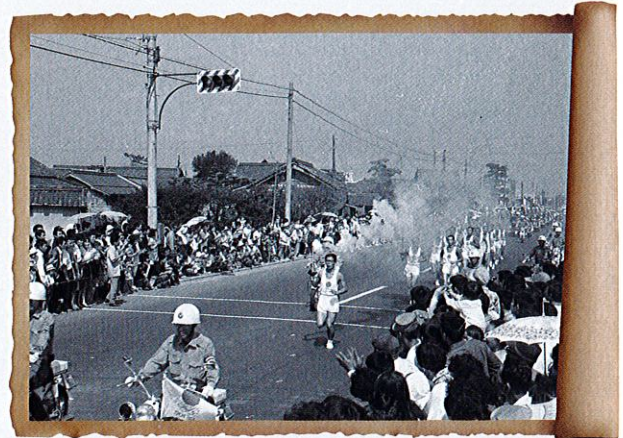
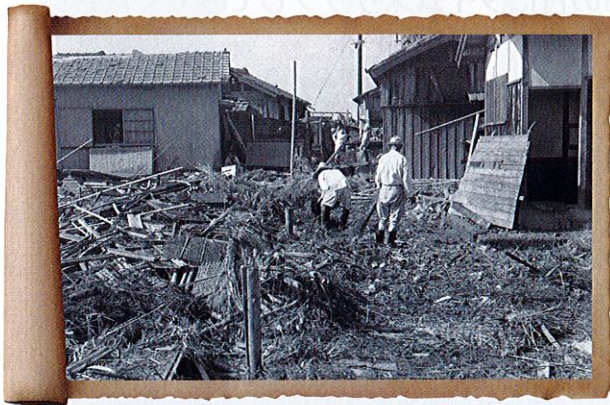


左の写真は昭和30年代の南海貝塚駅。駅前広場は昭和40年代に現在のロータリーになり、駅舎は遅れて平成初めに橋上駅となり、現在では当時の面影は全くなくなりました。

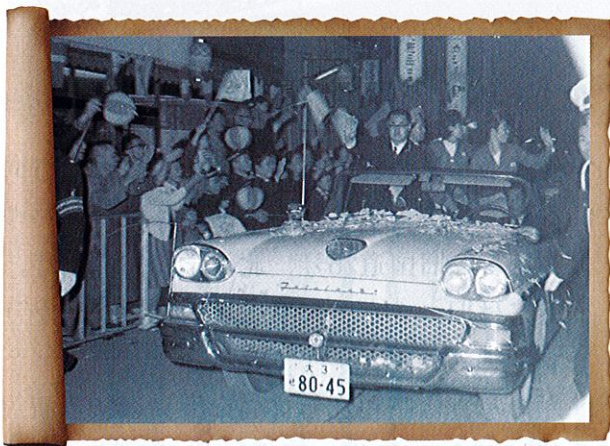
広場の和歌山側にはタクシー乗り場、大阪側には街頭テレビがありました。正面におもち屋さん、その横に焼うどんの美味しい食堂がありました。



左の2枚は昭和36年に襲来した第2室戸台風。今まで生きてきた中で一番強烈な台風？海の近くだった我が家では避難先から帰ると、玄関のドアが外れ、床スレスレの浸水でした。子ども心に「もう住めないかも？」と不安になったことを覚えています。でも、友達ん家はもっとひどかったのを後日知りました。当時は今と違って、環境整備が整っていなかったこともあり各所で大きな被害をもたらしました。左下の写真は壊れた建物のがれきと向こう側の家の屋根瓦がはがれているのが見えます。国際名は「ナンシー」可愛い名前なのに…、自然災害は恐ろしい！今年は災害の無い穏やかな年になりますように。



右は1964年東京五輪聖火リレーの写真です。旧国道26号の澤付近を快走。大阪方向から和歌山方向へ向けて走りました。沿道の市民の数、凄いですよね。

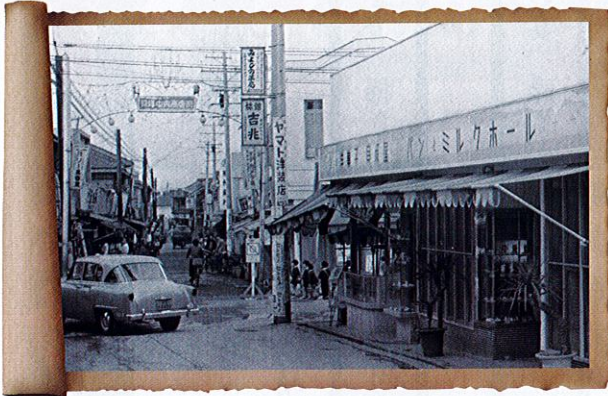


S38「高校三年生」舟木一夫 この歌が大ヒットした後の話ですが、舟木さんには貝塚に親類がいてプライベートで訪れたそう！旧新地の外れの店でお好み焼きを食べたそうで、当時はちょっとした騒ぎになったとか。TV番組では、シャボン玉ホリデー（ザ・ピーナッツ、ハナ肇とクレイジーキャッツ）、ひよっこりひょうたん島、鉄腕アトムなどが人気でした。

上は東京オリンピックで優勝、金メダルを獲得したニチボー貝塚（当時）の優勝記念パレードの写真です。公会堂では優勝歓迎会が行われ、夜には提灯行列もありました。お祝いに参加したことを思い出します。当時のニチボー貝塚の体育館は改装されて、今は日本生命卓球チーム“レッドエルフ”が使っています。所属する早田ひな選手には金メダルの期待が大了。奇しくも今年パリ五輪。なにか縁を感じますね。（文 魚田清見、佐野英子、馬場則彦）

（掲載した写真はすべて貝塚市からの提供です）

今さら...? でもやっぱり昭和はよかった! かな?



左は駅を背に駅前商店街方向の写真です。昭和40年前後でしょうか。写っている自動車や右手の商店の「ミルクホール」看板など懐かしいですね。いろんなお店がありました。

右は南海貝塚駅東出口の写真です。バスが何台か停まっています。結構、人もたくさんいて、駅周辺は活気がありました。

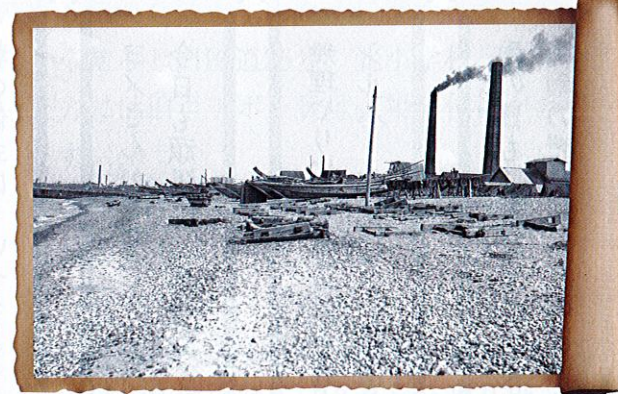


右は二色の浜海水浴場です。砂浜の手前に松林が広がり、まさに白砂青松。思わず深呼吸したくなるような気分になりました。今では、上を高速道路が走り、砂浜も沖出しされているので風景がガラリと変わってしまいました。左手前に見える緩い階段状の堤防は今も健在で、当時の面影が残ります。



左は南海二色浜駅。当初は臨時駅だったそうで、なんともものどかな風景ですね。

下は昭和30年代頃の脇浜近辺。昭和40年代から埋め立てが進み、このような風景はなくなり



ました。小型の漁船が見えます。撮影場所は現在の臨海線と中央線の交差点あたりから大阪方向の写真と思われます。

当時の世相アレコレ

S33石原裕次郎主演映画「嵐を呼ぶ男」歌も大ヒット。S33頃 ロカビリーブーム。フラフープも。S34皇太子殿下ご成婚。この頃からテレビが普及した。S35ダッコちゃん人形が大ブームS36「王将」村田英雄「上を向いて歩こう」坂本九「スーダラ節」植木等 映画「若大将シリーズ」加山雄三などなど数えだしたらきりがありません。



夕立に 道へだて手話 楽しみに

遠雷に 露地から失し 子等の声

金婚の宴 賑やかに 今年酒

本堂まで 掃き清めたり 初明り

俳句

前窪 靖弘

会員の広場

あの人がまさかに想う 鬼籍入り
あすは分からぬ オレもあんたも

現役でバリバリ言わしたこのオレも
ボケでしまえば ただのお荷物

リタイヤで キャリアは邪魔と
思い知る 体力気力で 作業完遂

シルバー短歌

田中 修三

思い出は過去よりも今つくりたい

いつか読む 買った書籍は本棚に

年賀状 今年も生きる通知です

シルバー四句

川口 明

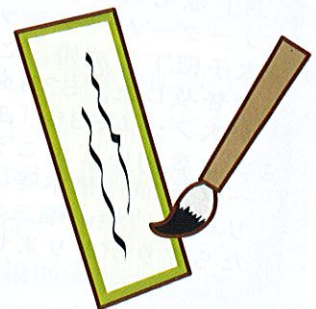
雨の日も ねばって作業メシの種
梅雨の晴れ間に背のびするかな

無理やりに 弁当持たされ今日も行く
シルバー作業に 介護は無用

ヨメさんが ニッコリ笑い背中押す
今日も頑張り 草を引くなり

薬持ち 飲んだかどうかコップ見る
朝の儀式は いつもこうなる

又一つ 年をとったか 誕生日
ただし年齢 とうに忘れる



会員作品展



毎年、10月はシルバー人材センターの普及啓発推進月間となっています。

昨年度は新型コロナウイルス感染症対策もひと段落となりましたので、令和元年10月以来、4年ぶりに駅頭での啓発活動（チラシ入りポケットティッシュの配布）と清掃奉仕活動（ボランティア活動）を実施しました。また例年通り会員作品展も開催しました。

会員作品展は、10月28日～29日の2日間、貝塚シエルピアDeux（ドゥ）アトリウムで開催し、2日間とも天候に恵まれ、来場者は昨年より少しですが増加しました。会員が就業の合間などに丹精込めて作成した力作を2日間で1200人をこえる市民の皆さんにご覧いただきました。あわせて来場していただいた皆さんにポケットティッシュを配布してシルバー人材センターの啓発をすることができました。



会員クラウドサービスをご利用ください

センターでは、会員クラウドサービスを実施しています。これは、センターからのお知らせや配分金明細書、求人情報などが手軽にスマートフォンから閲覧できるサービスです。どしどしご利用してください。

会員クラウドサービスは、左の二次元コードを読み取るか、シルバー人材センターのホームページからご利用ください。

会員クラウドサービス



シルバー人材センター会員の方がログインでき、配分金明細や求人情報などを確認できるサービスです。

初回ログインは

- ① 会員番号
- ② パスワード(生年月日の月日:4桁の数字)を入力してください。

会員クラウドサービスは、左のQRコードを読み取るか、シルバー人材センターのホームページからご利用ください。



馬場：則彦

- ① ちゃんと食べる。しっかり休む。気分よく過ごす。
- ② これといって特になが、家族とテレビ。
- ③ ガラクタ集め。

今年は辰年、私達の年です。よろしくお願ひします。

今年の年男、年女の会員さん達です。

質問事項

- ① 健康保持で気遣っていること
- ② 余暇の過ごし方
- ③ 趣味

顔写真はお気に入りのスナップ(幼少・青春時代を含む)を掲載しました。



謹賀新年



安岡 幸彦

- ① 月間歩数15万歩(一日5千歩)目標に歩く。おさかアスマイルアプリをお利用しポイントゲット。自伝を書く(現在メモっている)
- ② 新聞のカタカナ新語をフアイリング。最近の(例)オリジナル・セキュリティークリアランスなど
- ③



高津 明美

- ① シルバーの仕事で1日平均8千歩、1万歩は歩くので今のところ何もしていません。
- ② 1ヶ月の2/3は仕事が入っている。土日と月末の1週間は体を動かす事しています。
- ③ テニスは25年以上。ヘタですが続いています。



清水 英治

- ① 食べ過ぎ注意。就寝前のストレッチ・ヨガ。
- ② 妻と全国ボートレース場来場。
- ③ 日曜大工・DIY



鍋嶋 寿美恵

- ① バランスのとれた食事。適度な運動。
- ② プランターで野菜・花いじり。
- ③ テニス。LINEでの娘・息子・家族のおしゃべり。



田中 孝雄

- ① 毎日の生活リズムをくずさないようにし、一日8千歩、歩くようにしている。
- ② 旅行・温泉めぐり。家庭菜園・自転車クラブ
- ③ 家庭菜園(野菜作り)



松本 三千代

- ① 毎日少し歩く。
- ② (なし)
- ③ (なし)



塩田 敏彦

- ① 毎日、TV体操を継続する事。
- ② 特にこれといった物はないが、その時にしたい事をする。
- ③ 60歳になって自動二輪、普大の免許取得して、バイクツーリングだったが、69歳でやめました。今は趣味といった物は無し。



小山 稔

- ① 腸内環境を整える
- ② 適度の運動(散歩・買物etc.)
- ③ ゴルフ・テニス・己書



山本 周治

- ③ 野球・ソフトボール・友達とのチームに助っ人で行っています。
- ② 細かい事に気をつかわない夫婦でテレビを見ること
- ① 細かい事に気をつかわない



津田 穂子

- ③ ハーブで作っています。大根・セロリ・三つ葉・ねぎ・パジル・えんどう e t c .
- ② ベランダで野菜とハーブを作っています。
- ① 食が減ってきたので、サプリをとっています。(なし)



岡本 治

- ③ 今はありません。(釣り・ボーリング)
- ② 別に無し
- ① なんでも食べる



五十嵐 長生

- ③ 囲碁・テレビゲーム
- ② 囲碁・テレビゲーム
- ① ストレスをためないように



宮野 喜代治

- ③ 読書
- ② 吉方位旅行
- ① 毎日ウォーキング8千歩目指しています。



園田 貞子

- ③ カラオケ・手芸・スポーツ観戦
- ② 月1回の健診とウォーキング。何事にもポジティブな気持ちで望む。週1〜2回カラオケスタジオで友達と歌ったり、おしゃべりしています。
- ① 月1回の健診とウォーキング。何事にもポジティブな気持ちで望む。



前窪 靖弘

- ③ 俳句・木彫・絵を書くこと。
- ② 呆け防止にパズル(数独・漢字等)を解く。趣味の木彫等作ること。
- ① 足腰を鍛えるため、どこへでも自転車で行くこと



町谷 行雄

- ③ 別にこれといって無し
- ② 家庭菜園
- ① 適度な運動

河川和山崎勝巳子 西田明正 奥野正宏 齋藤嘉昭 茶谷龍二 川崎英一 福留国男 吉田彦 松本文彦 中村紀太郎 白石千鶴子 西川正弘 岸本弘明 赤木晴美 三宅勝久 竹田正二 永田幸治 板原みよ子

橋口ヨシ子 織田孝之 網本福壺 藤原康男 中谷守 西川桂子 飯島洋子 東原光子 沖原千鶴子 角昌彦 野島鈴香 上野義弘 馬場辰美 崎山加代子 大中原潤子 安枝信子 吉原正彦



こちらの
会員さんも
辰年生まれです

活動報告

シルバー月間のひとつ、清掃奉仕活動と街頭啓発活動を去年は4年ぶりに実施しました。

清掃奉仕活動



10月21日(土) 清掃奉仕活動は役員を中心に一般会員の参加もあり、28人でおこないました。午前9時に、シルバー作業所を出発。3班に分かれ、のぼり旗を先頭に全員ハッピを着ての活動に、歩道

を中心としたゴミ拾いによる清掃活動ばかりでなく、通りがかりの市民にシルバーの活動をアピールすることもできました。参加くださった皆様、ご苦労様でした。

街頭啓発活動



10月18日(水) 夕刻、市内の主な六つの駅で地域委員による駅頭での啓発活動(チラシ入りポケットティッシュの配布)をおこないました。合計でおよそ1500個を配布。お仕事帰りなどのみなさんにシルバー人材センターをPRしました。



編集後記

あけましておめでとうございませう

今年辰年。辰は干支の中で唯一、人間の想像力の産物です。辰、龍、ドラゴンと呼び名は変わっても、力溢れるその姿には、人間の思いを超えた神なものを感じます。大きく変化する今の時代を生きるためにも、その力にあやかりたいですね。

55号発刊に際しては多くの方々に寄稿していただきました。本当にありがとうございます。

会報編集委員会

